

中小企業・小規模事業者の経営改善及び地域の活性化のための取組の状況

中小企業・小規模事業者の経営支援に関する取組方針・態勢整備の状況

当金庫が地域金融機関として地域の皆さまの支持を受け続けて行くためには、円滑な資金供給者としての役割だけではなく、これまで以上にコンサルティング機能を十分に発揮し、中小企業・小規模事業者の抱える課題を十分に把握したうえでその解決に向けてきめ細かく対応し、また情報提供等を通じて地域の活性化に貢献するなど、課題解決型金融の実践を推し進めていくことが不可欠であると考えております。

このため、中小企業・小規模事業者の経営支援、課題解決を担える人材育成並びに地方公共団体や中小企業関係団体等の外部機関や専門家との連携強化等推進態勢の整備を図りつつ、地域の活性化のために継続的に貢献できるよう努力してまいります。

新型コロナウイルス感染症で影響を受けた事業者さまへの積極的な支援

この街と生きていく
SHINKIN 信用金庫

当金庫では、審査部経営支援課を中心として、新型コロナウイルス感染症により特に大きな影響を受けた事業者さまへ早急な「資金繰り支援」を行い、資金繰りを心配されることなく「本業へ専念できる環境」を作り出すことで、コロナ禍における地域事業者さまの支援に尽力しております。営業店に専用窓口を設けておりますので、今後も経営に関するお悩み等お気軽にご相談ください。



コロナ禍の長期化に加えて、物価高や円安などの影響により、多くの事業者さまが引き続き厳しい経営環境にある中、債務の返済負担による資金繰りにお困りのお客さまを対象とした各種制度融資をご案内しております。「ゼロゼロ融資」の借換のみならず、新たな運転資金・設備資金等の資金需要にも対応した新しい保証制度が創設されております。



経営支援体制

外部専門家・外部機関等と連携して取引先の課題に合わせた本業支援と金融支援を目指します。

令和5年3月末現在

創業・新規事業	販路拡大	事業承継・M&A	人材支援	経営全般・その他
<ul style="list-style-type: none"> ●政府系金融機関 ●商工会議所、商工会 <p>※当金庫が連携する政府系金融機関は、日本政策金融公庫、商工組合中央金庫等です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●信金中央金庫 ●READYFOR(株) ●(株) CAMPFIRE ●JCOM(株) ●しんきん地域創生ネットワーク(株) 	<ul style="list-style-type: none"> ●信金キャピタル(株) ●福岡県 事業承継・引継ぎ支援センター ●(株)日本M&Aセンター ●(株)トランビ ●(株)M&Aの窓口 	<ul style="list-style-type: none"> ●パーソルホールディングス(株) ●(株)ジンジブ ●福岡県 プロフェッショナル人材戦略拠点 	<p>【経営全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●(独)中小企業基盤整備機構 ●県よろず支援拠点 ●中小企業119 ●県中小企業活性化協議会 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●県信用保証協会 ●(公財)大牟田市地域活性化センター ●(株)エフアンドエム ●エキスパート・リンク(株) ●リコージャパン(株)

「経営者保証に関するガイドライン」の活用状況等

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借り入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しております。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

	令和4年度
新規に無保証で融資した件数	403件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	36.30%
保証契約を解除した件数	21件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関として実施したものに限る)	0件



令和4年度の中小企業の経営支援に関する取組状況

項目	取組状況	
取引先企業の支援強化 ライフサイクルに応じた	新事業支援・事業承継支援 ◆創業期・新事業ならびに事業承継への積極的取組	地域経済の新たな担い手を発掘すると共に、きめ細やかな支援を通じて地域経済の活性化に資するため、資金ニーズに対して積極的に対応しました。令和4年度は、創業・新事業支援として34先を取り組み、金融支援として184百万円の融資を行いました。また、事業承継支援として2先(うちM&A支援1先)を取り組みました。
	経営改善支援 ◆取引先の課題解決・経営改善支援への継続的取組	令和4年度は、新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けた取引先を「資金繰り支援先」として30先抽出し、影響の度合いや取引先の抱える課題に応じた支援に取り組みました。また、継続的かつ実効性が高い支援のため外部機関や専門家等との連携に努め、21件の専門家派遣を実施しました。その内2先については、公益財団法人福岡県中小企業振興センターとの連携により「福岡県経営強化改善提案制度」を用いて提案書を作成しました。
	事業再生支援 ◆外部機関との連携した事業再生支援への取組	福岡県中小企業活性化協議会と連携した再生支援に努め、1先について「405事業」を活用した支援に着手しました。また、事業再生に関するノウハウ習得に向けて信金中央金庫、日本政策金融公庫、公益財団法人福岡県中小企業振興センターより講師を招き、職員向け研修会を実施しました。
中小企業に適した 資金供給手法の徹底	不動産担保・個人保証 に過度に依存しない 融資の徹底	<p>◆事業性評価に基づいた商品の取組</p> <p>お取引先のビジネスモデル、技術力、人的資源等の事業内容を把握・整理した上で将来性を見極め、担保・保証に依存しない融資商品である「しんきん事業者ローン『みらい』」を中心に65件422百万円の融資を行いました。</p>
		<p>◆ローンレビューの徹底</p> <p>不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資に対しては、融資実行後の管理も重要であり、当金庫ではローンレビューを実施しております。また、融資重点管理先管理マニュアルに基づき、常時モニタリングを基本とした活動を実施しました。実施状況やお取引先の業況の推移等について、営業店に対し本部より定期的にヒアリングを実施しました。</p>
	企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等、 人材育成への取組 ◆継続的な研修等の実施による目利き力向上への取組	お取引先の多様なニーズやご相談に対して“目利き”を活かした課題解決のご提案ができる人材の育成を目指し、役職別・階層別・業務別に派遣研修を実施しております。令和4年度は、従来の研修に加え、福岡県等が主催する女性のキャリアアップ講座や若手職員を対象とした講座を複数受講し、成長の支援を行いました。また、多くの職員が通信講座やeラーニングを受講し業務知識の向上を図りました。
地域活性化への 取組状況	認定支援機関としての取組 ◆各種補助金申請における事業計画書策定支援	当金庫は平成24年11月、中小企業経営力強化支援法に基づく「経営革新等支援機関(認定支援機関)」として、公的な認定を受けました。また、公的各種補助金において、その申請にかかる事業計画書の策定支援を公益財団法人大牟田市地域活性化センター等の外部機関と連携し取り組んでおります。令和4年度は、中小企業の新分野展開等挑戦を支援する事業再構築補助金を中心に、事業計画書の策定支援に取り組み、14先の補助金が採択されました。
	地域活性化につながるサービスの提供 ◆消費者ローンや住宅ローンの積極的な推進 およびクラウドファンディングの活用提案	個人のお客さまのさまざまなニーズや地域経済への波及効果の大きい住宅取得ニーズにお応えするため、消費者ローンや住宅ローンを積極的に推進しております。令和4年度は、消費者ローン融資として938件1,601百万円、住宅ローン融資として187件3,055百万円を取り組みました。また、地域の活性化や地方創生を後押しし、個人や中小企業の新たな挑戦や地域の魅力あるプロジェクトを支援するため、クラウドファンディングサービスを取り扱っており、READYFOR(株)および(株)CAMPFIREと連携し、令和4年度は4件の支援を行いました。

中小企業・小規模事業者の経営改善及び地域の活性化のための取組の状況

城南信用金庫主催「2022 “よい仕事おこし” フェア」に参加



本フェアは、全国の信用金庫のお取引先が一同に集まり、更には各地のバイヤーや自治体等も招聘し、よい仕事・よきパートナーとの出会いの機会を提供するビジネス商談会です。

普段交流のない企業同士が、信用金庫のネットワークを通じて繋がることで新たな発見や価値の創造が生まれます。平成24年より10回目となる今回は、新型コロナウイルス感染症による開催見送りから3年ぶりの通常開催で会場は活気に溢れておりました。当金庫からはみやま市の合同会社コクヨウさまが参加され、積極的な商談に取り組まれました。

第7回しんきん合同商談会～令和5年11月8日開催決定!～

九州北部3県(福岡・佐賀・長崎)の13金庫が2年に一度開催している商談会です。本年11月のマリンメッセ福岡(福岡市)での開催に向けて着々と準備が進められています。



▲令和4年12月6日～7日 東京ビッグサイト



◀ケーブルテレビでしんきん合同商談会の開催をPRする職員

亀有信用金庫主催「新現役交流会in東京」にオンライン参加



新現役とは経済産業省のデータベースに登録されている、企業のOBや概ね10年以上の専門分野の知識・経験・ノウハウと高いモチベーションや社会貢献意欲を有する方々(人材)をいいます。経営企画・戦略立案から事業承継まで、あらゆる分野における経営課題にプロの知見を活かしたご支援をため、新現役人材とお客様を繋ぐ取組を進めています。令和5年5月に3日間の日程で行われ、当金庫からは6先のお客さまが参加され自社の抱える課題をテーマに面談されました。



「知的財産マッチングイベントwith広域連携交流」の開催



令和4年11月28日、大企業が保有する開放特許の活用により、地元企業の商品開発や新事業創出を支援する知財ビジネスマッチングイベントをオンライン開催しました。本イベントは、川崎信用金庫(神奈川県)、福岡ひびき信用金庫(福岡県北九州市)との連携により実現し、今回で2回目となります。地域の中小企業を熟知し、お客様の強みや弱みを理解する信用金庫ならではの視点で地元企業の発展に寄与できるようなご提案に努め、開放特許の紹介や活用の定着に向け、取組を進めてまいります。



JCOM株式会社との業務提携を開始



令和5年2月、ケーブルテレビ事業等の様々な事業を展開し、マスマディアとネットメディアの両方に精通するJCOM(株)と業務提携を開始しました。これにより、全国主要都市でのケーブルテレビ放映や制作動画等を利用したプロモーションによるブランディングや地域プレゼンス向上のためのご支援が可能となります。企業紹介番組等の活用で地域産業をより多くの視聴者に知ってもらい、地元企業の認知向上と地域の活性化を目指し、協力連携に努めてまいります。



SNS等を活用した集客セミナーおよび事業者向けインボイス制度説明会の開催



日本政策金融公庫久留米支店と連携し、SNS等を活用した集客セミナーを対面およびオンライン開催しました。福岡県よろず支援拠点のコーディネーターにより、売上確保及び収益改善に向けたSNSやWEB広告の活用方法やポイントについて実践的なお話を頂きました。

また、地元商工会議所後援のもと、事業者向けインボイス制度説明会を開催しました。税務署担当者からの制度説明や当金庫のインボイス制度対応ツール「しんきん法人ポータル『ケイエール※』」をご案内し、広く周知を図りました。(ケイエールについてはP.32をご覧ください。)



令和5年1月20日「SNS等を活用した集客セミナー」